

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年 5月31日更新

事務事業名		子育て支援施設環境整備事業			<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連				
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	健康福祉部	課長名	中嶋 万喜
	施策	18	子どもを見守り、育てる地域づくり			所属課	子育て支援課	担当者名	栗木 清智
	基本事業	58	子育てと仕事の両立支援			所属班	子ども保育班	(内線)	2356
予算科目		会計一般	款3	項2	目7	事業連番11386	法令根拠	21.4.10「経済危機対策」に関する政府・与党会議、経済危機対策閣僚会議	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始			事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景、きっかけ、今後の状況変化を含む)	・国の「経済危機対策」のひとつである「地域活性化・きめ細やかな臨時交付金」を活用し、地域の活性化に資するきめ細やかなインフラ整備等の一環として、子育て支援施設の環境整備のため、学童クラブ室の増築及び空調設備の改修を行う。 ・国のH21年度補正予算で措置された「地域活性化・きめ細やかな臨時交付金」を活用し、国の「活用事例集」に基づく事業を計画するものである。 ・学童クラブ室の増築・改修については、保護者からの要望が年々増加しており、「子育て支援日本一のまちづくり」を標榜している本市としては限られた予算の範囲内で推進していく必要がある。また、国は、学童クラブ室の施設に対してガイドラインを示しており、西合志中央小学校学童クラブ室の増築工事と南ヶ丘小学校学童クラブの空調設備の改修工事は必要である。
【業務の流れ】	①実施計画書の提出(市→県→国) ②施行伺い ③入札 ④契約 ⑤工事・検査・支払い ⑥実績報告の提出(市→県→国)
【主な予算費目】	委託料：909千円(西合志中央小学校学童クラブ設計業務：577千円、管理業務：332千円)、工事請負費：8,331千円(①西合志中央小学校学童クラブ室増築：5,800千円、②南ヶ丘小学校学童クラブ空調設備改修工事：2,531千円)
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	・西合志中央小学校学童クラブからは、校区内の開発等で児童が増えているのに加え、不況による母親の就労から学童クラブへのニーズが増えているが、施設自体が狭く40人の受け入れが精一杯であるため増築の希望がでている。 ・南ヶ丘小学校学童クラブからは、空調設備に不具合が生じており、夏を迎える前に修理をしてほしいとの要望がでている。なお、修理を試みたが平成4年築後17年を経過しており部品がなく修理ができないため、取替えし環境整備をする必要がある。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動)(DO)	23年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
①西合志中央小学校学童クラブ室増築 ②南ヶ丘小学校学童クラブ室空調設備改修	次年度計画なし
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
ア 新築の建築面積(2棟分)	㎡ 次年度計画なし
イ 改修する屋根・外壁面積	㎡
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)
学童クラブを必要としている親保育所を必要としている親	ア 学童保育に申込みをした児童数 人
	イ 保育所入所申請者数 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)
子どもを安心して預けられる	ア 預けられた児童/申込みをした児童の割合*100 %
	イ
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠 主に待機児童解消のための施設整備であるため、入所申込に対する受入割合として設定した。また、平成22年度目標値設定の根拠については、同理由により100%として設定した。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込	総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 (期間限定複数年度のみ記載) 0
① 活動指標	ア	㎡	0	324.22	0	0	0	0	0	
	イ	㎡	0	414	0	0	0	0	0	
② 対象指標	ア	人	0	0	0	0	0	0	0	
	イ	人	0	0	0	0	0	0	0	
③ 成果指標	ア	%	0	0	0	0	0	0	0	
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円							
	(A) 事業費計	千円	0	0	0	0	0	0	0	
人件費	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	正規職員従事人数	人	0	0	0	0	0	0	0	
	延べ業務時間	時間	0	0	0	0	0	0	0	
	(B) 人件費計	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	0	0	0	0	0	

事務事業名	子育て支援施設環境整備事業	所属部	健康福祉部	所属課	子育て支援課
-------	---------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (SEE) *原則は22年度の後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 繰越事業であるため、これから事業を実施する。
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 平成22年度当初の申込数は、44名であるため増築することで十分スペースを確保することができる。 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 学童クラブ室を新築することで、生徒の収容人数が増える事がみこまれ、これにより安心して仕事ができる世帯が増えると考えられるため向上できると判断した。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他方法は？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある⇒【理由】 (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 西合志校区では、他に社協が実施しているキッズクラブがあるが、キッズクラブでも同じく手狭な状態であるため、現在のところ代替は不可能である。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 入札面による価格の低下で事業費の削減を図る。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事業実施に関しての必要最小限の人数と時間を計上している。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市が直接設置する施設であり公平である。
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市町村が責任を持って実施すべき事業であるため役割分担は適正である。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

・合志南小学童クラブ及び西合志東小学童クラブの施設整備については、大規模分割に伴う施設整備のため、平成22年度から待機児童を出すことはなかった。また、設計の段階から指導員や保護者会の意見を取り入れ使い勝手のある施設整備に努めた。・東児童館については、老朽化に伴う屋根・外壁改修工事であるため、今後雨漏り等の不安なく児童館事業を実施することができる。また、屋根・外壁の改修のため外観もよくなり、利用率向上の一助になると期待している。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案) ・ ・ ・ 複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																						